

令和5年度常滑市特別職報酬等審議会会議録

開催日時	第1回 令和5年11月30日(木) 午後3時00分～4時30分 第2回 令和5年12月25日(月) 午後3時00分～4時10分
審議会委員 ※敬称略	(会長) 永田栄司 (委員) 磯部栄、鈴木翔太、中野房子、福田祥久、福田拓雄、吉田由紀
事務局職員	企画部長 関公司、職員課長 中村賢二、職員課担当者、他

要 旨

【内容及び資料】

第1回

<内容>

- 1 任命辞令の交付
- 2 市長あいさつ
- 3 委員自己紹介
- 4 会長の選任
- 5 会長あいさつ
- 6 会長職務代理者の選任
- 7 諮問
- 8 議題
 - (1) 審議会の公開(名簿、会議録、傍聴)に関する取扱いについて
 - (2) 特別職の報酬等の状況について

<資料>

- ・ 地方公務員の区分、関係条例
- ・ 市議会議員の報酬月額と特別職の給料月額の改定推移
- ・ 特別職と一般行政職の給料等比較
- ・ 県内各市の報酬等比較
- ・ 県内各市の概要
- ・ 歳出合計に占める議会費の構成割合の推移
- ・ 令和5年 給与勧告の骨子
- ・ 内閣府による月例経済報告、消費者物価指数の動向
- ・ 市議会議員名簿及び委員会等構成
- ・ 令和4年度、令和5年度市議会活動状況
- ・ 議員の公務活動の状況、議員活動実績
- ・ 市長の公務活動実績

第2回

<内容>

議題

- (1) 市の財政状況等について
- (2) 答申案について

<資料>

- ・市の財政状況
- ・財政力指数及び経常収支比率
- ・委員からの主な意見
- ・愛知県内各市の方針等の状況
- ・答申案

【委員から出された主な意見】

- ・議員視察をリモートで実施したらどうか。
- ・コロナ収束で人出は増えたが、物価高や職員不足などの課題があり、何か変化が必要。給料等の引上げは非常に重要で、据え置きとすると今後引上げのチャンスを逃す。
- ・毎年昇給が望ましいが、コロナで停滞していた。景気も徐々に回復しているため、引き上げるタイミングである。
- ・様々な施策により市民は暮らしやすくなったため市長等の給料月額を引上げ、他地域と比べ議員数の割合が高いため議員の報酬は据置きが適当。
- ・議員報酬は類似団体と比べて低いが、とてもよく働いている議員もいる。市長等は自主削減をしていたこともあり、共に引上げが妥当。
- ・民間の賃上げは5%程度あり、行政の給料等も民間賃金から算出しているため引上げるべき。市長等給料はコロナ禍前水準に物価上昇分2%を加えた額程度、議員報酬は生活給としての性質を持たないことから物価上昇分を除いたコロナ禍前水準が適当。
- ・市政に影響を及ぼす場合は削減もあり。
- ・民間との関係から引上げが妥当。
- ・市長は先頭に立って、施策を進めてもらう必要があることから大幅な引上げが必要。
- ・コロナ禍で自主削減をしており、ある程度は引上げた方がよい。
- ・本市は、他市が据置きとしていた時期に財政状況等を考慮し、引下げているため、他市と比較して大幅に引上げてはどうか。
- ・市が引上げの姿勢を示すことが大事であり、民間企業も追随してくる。10万人都市を目指すため、給料等を引上げて頑張ってもらいたいチャンスだと思う。

要 旨

【会長から市長へ答申】

